



令和 5 年 12 月 21 日

**不妊症・不育症の女性への精神支援を考える**  
**不妊・不育とこころの研修会**  
**『グリーフケア：生まれ・出会い・別れる』をオンライン開催**

**◆発表のポイント**

- ・今まで、流産や死産は「なかったこと」として扱われていましたし、それが母親のためだと考えられていました。しかし、それは「曖昧な別れ」となり、その後の母親の心を苦しめます。
- ・今回の研修会では、令和 2 年度子ども・子育て支援推進調査研究事業「流産や死産等を経験した女性に対する心理社会的支援に関する調査研究」委員会の座長を務めた蛭田明子教授（湘南鎌倉医療大学 看護学部）が「周産期に子どもを亡くした両親へのグリーフケア：支援のつながりを考える」と題して講演します。
- ・流産や死産カップルを支援する看護師、助産師、保健師、心理士、相談員、流産当事者でもあるピアサポーターの方などに向けて、その理論と実践を解説していただきます。

妊娠の 10～20%は初期流産になるともされ、決して珍しいものではありません。また、日本における妊娠 12 週以後の死産を経験する女性は年間約 2 万人にのぼるとされます。しかし、他の人にも話すことができず、ひとりで苦しんでいる女性も多く見られます。また、男性は、さらに相談相手は少なく、パートナーを支えきれず悩んでいることもあります。

周囲の人々は、流産や死産を忘れてもらおうと「なかったこと」として扱うこともあり、亡くなった子どもとの「曖昧な別れ」となった母親は、より悲嘆を感じます。このような病的悲嘆につながることを回避し、亡くなった子どもと「生まれ、出会い、別れる」という一連の「喪の作業」を助けることは、女性、そして夫の精神状態を安定化させます。また、その後のうつなどの発生を予防し、次の妊娠に向かう気持ちへと導きます。

政府は、「不妊症」への支援を強化していますが、同時に、流産を繰り返す「不育症」への支援も進めています。この中で、行政に対しても、流産や死産を経験した女性に対する心理社会的ケアに向けて、支援体制の整備・強化が求められていますが、まだ十分とは言えません。

今回の研修会では、令和 2 年度子ども・子育て支援推進調査研究事業「流産や死産等を経験した女性に対する心理社会的支援に関する調査研究」委員会の座長を務めた蛭田明子教授（湘南鎌倉医療大学 看護学部）に「周産期に子どもを亡くした両親へのグリーフケア：支援のつながりを考える」と題して、その理論と実践を解説していただきます。

『Zoom』を利用した公開セミナーのため、パソコン、スマートフォン、タブレット等をお持ちでしたらどこからでもご参加いただけます。ぜひ、お気軽にご参加ください。



## PRESS RELEASE

### <開催概要>

1. 名 称 第19回不妊・不育とこころの研修会  
『グリーンケア：生まれ・出会い・別れる』
2. 日 時 2024年2月9日（金）18：30～19：50
3. 対 象 者 流産や死産カップルを支援する看護師、助産師、保健師、心理士、相談員、流死産当事者でもあるピアサポーターの方、その他、関係者を対象
4. 申 込 方 法 事前申し込みが必要  
メール（[josan@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:josan@cc.okayama-u.ac.jp)）に、お名前、ご連絡先、ご所属を本文に明記してお送りください。締め切り：2月8日（木）12時まで（厳守）  
※アドバンス助産師の更新申請に必要な参加証（選択研修）をご希望の方は、申込のメールに「アドバンス助産師参加証希望」とお書き添えください。
5. 参加費用 無料

### <補足>

詳しい情報は、

岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」ホームページ

URL：<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~funin/>

岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室ホームページをご参照ください。

URL：<http://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya/>

### ◆研究者からのひとこと

不妊症・不育症の診療、研究、中学・高校での教育などを行っています。家族や周囲の人々が知識不足のために「傷つける言葉や言動」をしないような啓発も必要です。この講演会でも、皆様の参加をお待ちしています。

中塚研究室では、多くの研究者や学生がリプロダクションやジェンダーについて研究しています。気軽にご連絡ください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya/>



岡山大学学術研究院保健学域 教授  
岡山大学病院リプロダクションセンター センター長  
中塚幹也



<お問い合わせ>

岡山大学学術研究院保健学域

教授 中塚幹也

岡山大学大学院保健学研究科

「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局

(電話番号・FAX) 086-235-6538

(メール) [josan@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:josan@cc.okayama-u.ac.jp)



岡山大学  
OKAYAMA UNIVERSITY



岡山大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

第19回

不妊・不育とこころの研修会

岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」  
おかやま妊娠・出産サポートセンター「妊娠・安心相談室」  
「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム  
岡山大学大学院保健学研究科

# グリーンフケア

## 生まれ・出会い・別れる

支援者向け 研修会

2024年2月9日(金)  
18:30~19:50

Zoomで開催

(スマホでもPCでもタブレットでも可)  
要事前申込(締切:2月8日12時まで)  
二次元コード読み取りもしくは  
メール([josan@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:josan@cc.okayama-u.ac.jp))  
で参加をお申し込みください。  
Zoomの使い方の説明・当日の招待を  
お送りします



18:30 開会のあいさつ  
不育症女性の周囲の人々への気持ち

中塚幹也

岡山県不妊専門相談センター  
岡山大学病院リプロダクションセンター  
岡山大学学術研究院保健学域

アドバンス助産師の  
更新申請の選択研修として  
利用できます(参加証明書を  
発行いたします)

18:45  
周産期に子どもを亡くした両親へのグリーンフケア  
支援のつながりを考える

蛭田明子

湘南鎌倉医療大学 看護学部

19:45 閉会のあいさつ



お問合せ

岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」

Phone & Fax: 086-235-6542

E-mail: [funin@okayama-u.ac.jp](mailto:funin@okayama-u.ac.jp)

<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~funin/>

おかやま妊娠・出産サポートセンター「妊娠・安心相談室」

Phone & Fax: 086-235-7899

E-mail: [ninshin@okayama-u.ac.jp](mailto:ninshin@okayama-u.ac.jp)

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/ninshin/>

岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室

Phone & Fax: 086-235-6538



BP

文部科学省

職業実践力育成プログラム

リプロ  
カフェ